

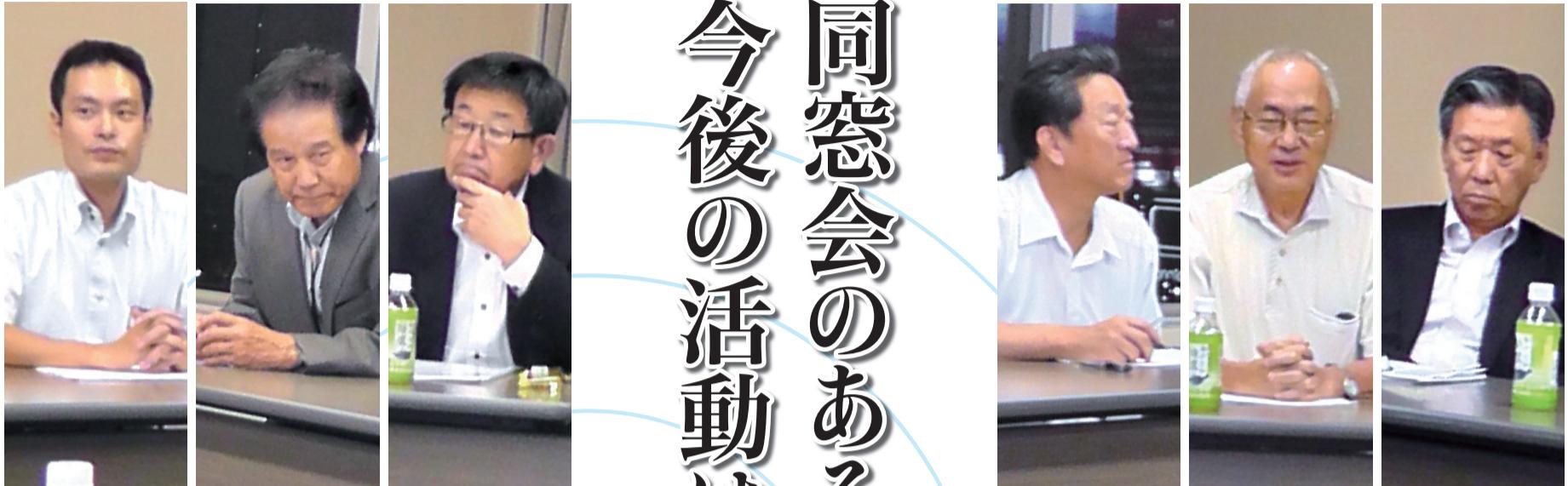


大阪市立大学 同窓会報

第 2 号

発行：大阪市立大学同窓会

http://www.osaka-cu.net/

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3-138
大阪市立大学 田中記念館 有恒会事務局 TEL:06-6605-2087

今後の活動は 同窓会のあるべき姿、

副会長 座談会

喜多氏 岸本氏 生野氏

（※看護系同窓会会长・白田久美子氏は欠席）

●司会 全学同窓会・広報委員会 喜多繁幸

（以下役職及び敬称略）

木村氏 市村氏 木村雅之 生野弘道 岸本幸臣 羽原顕三

●出席者（全学同窓会副会長）

有恒会会長 倉持治夫

理学部同窓会会长 市村彰男

工学部同窓会会长 木村雅之

生活科学部同窓会会长 生野弘道

創造都市研究科同窓会会长 岸本幸臣

（※看護系同窓会会长・白田久美子氏は欠席）

7月19日、大阪市大文化交流センター会議室で、全学同窓会役員会（会長・副会長出席）が行われた。その後、副会長の皆さまに集まっていたとき、発足から7カ月あまり経った全学同窓会について、ざくばらんに語っていました。

喜多 晴ましい状態ではなかったので、一
まず、皆さんにお聞きします。
全学同窓会の今後をどのように支えていき、どうあるべきでしょうか？
同窓会が学部ごとにあるのは
とてもいいと思います。

倉持 同窓会が学部ごとにあるのは

とてもいいと思います。

喜多 皆さんは全学同窓会の副会長であるとともに、各同窓会の会長でもあります。両方の立場で全学同窓会について自由にお話しただければと思います。

倉持 同窓会が学部ごとにあるのは

とてもいいと思います。

喜多 まず、皆さんにお聞きします。

全学同窓会の今後をどのように支えていき、どうあるべきでしょうか？

第12回 ホームカミングデー

11月3日(祝)開催!

主催 大阪市立大学
共催 全学同窓会・教育後援会

ぜひ、
ご参加を!

第1回は2002年4月20日、同窓会連絡会主催でスタートした。コーラス部、落研などのアトラクション。キャンパス中庭での懇親会。ジャズ研、応援団など学生諸君も参加、卒業生、ご家族、大学、学生、近隣住民など一つの輪になり賑わいました。

第2回からは銀杏祭参加。各学部同窓会、同好会などグループも増えてきました。参加者も年々増え続け、第10回記念大会には約300名が集まりました。

第12回を迎えた今年は大学主催となり、全学同窓会、教育後援会共催となって本来のホームカミングの主旨が達せられ、ユニークな後援やイベント等が予定されています。

当日は全学同窓会の定期総会を開催する予定です。



写真提供=市大広報室

平成25年6月18日(火)大阪市立大学人工光合成研究センターの開所式が100名近く出席者のもと行われた。開所式は2部構成で第一部では西澤良記学長、来

大学関連トピックス

新大学ビジョン(案)が公表される

—府大との法人統合—

大阪府市統合本部では、「新大学構想」(提言)をふまえ、「新大学ビジョン(案)」をとりまとめ、府市民に対し意見の応募(締め切り7月1日)に入った。

「新大学ビジョン(案)」の概要は次の通り。

1 なぜ、いま大学統合か

両大学の存在意義とその取り巻く現状と課題を取り上げ、両大学の統合に向けて今後の方針を打ち出し、平成28年度の新大学スタートをめざす。

2 新大学の理念

- ・研究で世界と戦う大学
- ・時代を拓く人材を育成する大学
- ・地域活力の源泉となる大学
- ・柔軟で持続的に改革する大学

3 理念実現に向けた戦略

研究、教育、地域貢献、運営改革の各分野において具体的な戦略に取り組む。

4 理念実現に向けた教育研究体制

- ・新たな教学体制の導入
- ・選択と集中による教育組織の再編
- ・重複分野の見直しと新学部・学域の融合に取り組む。

5 新大学のキャンパス像

当面は現行キャンパスを活用し、原則として同じ学部・学域は、同一キャンパスに配置する。将来は、公立大学として地域に根ざしたキャンパスづくりをめざす。

6 新大学実現に向けたスケジュール(案)

平成28年度の大学統合(1法人1大学)をめざし、27年度には経営面の同一化をはかるため法人を統合する予定。

現在、大学では府大とともに具体的に学部・学域の再編、教育組織、カリキュラムなど、教育研究体制の摺り合わせに入っている。

(編集部)

健康科学分野のイノベーションセンター(CHSI)」を平成25年7月26日(金)開所した。本センターでは「みんなで作る!! 健康科学イノベーション基地」をテーマとし、

OCUサロンの紹介
会員ひろば
2007年設立記念の植樹を行った後、4月17日第1回発進会を開催した。設立の動機は、同じ大学で学んだものとしては統一の全学同窓会があるべきとして長年各学部の代表により話し合われたが実現せず、有志によりともかく市立大学に関係があり年齢、性別を問わず、全学部を包括する少人数のOCUサロンを発足させた。この会の特徴は、案内はがきの回収率の良さ、これはメンバーの会に対する関心と意識の高さを感じさせる。出席も自由で都合のよい時に出来るだけ参加してもらうようにする。今まで有恒会以外の学部は他学部との交流がほとんどなかつたので大変喜ばれている。会のモットーとしてはきらめき、ときめき、ひらめきの感じられる生き方、人生を過ごしたいということ。一度の人生を出来るだけ楽しく大切にしたい。

(畠田美智子・文昭36卒)

2007年設立記念の植樹を行った後、4月17日第1回発進会を開催した。設立の動機は、同じ大学で学んだものとしては統一の全学同窓会があるべきとして長年各学部の代表により話し合われたが実現せず、有志によりともかく市立大学に関係があり年齢、性別を問わず、全学部を包括する少人数のOCUサロンを発足させた。この会の特徴は、案内はがきの回収率の良さ、これはメンバーの会に対する関心と意識の高さを感じさせる。出席も自由で都合のよい時に出来るだけ参加してもらうようにする。今まで有恒会以外の学部は他学部との交流がほとんどなかつたので大変喜ばれている。会のモットーとしてはきらめき、ときめき、ひらめきの感じられる生き方、人生を